

# ★ まちづくり ★ ニュース



ホームページ

<http://www.geocities.co.jp/HeartLand-Icho/3732/>

197号

2018年1月28日



常盤台の景観を守る会  
常盤台まちづくり委員会

事務局 島田晴子 tel・fax 3960 - 3869

## — 都心低空飛行問題について —

### ○ 女性週刊誌でも反対の記事

「女性自身」という週刊誌は、それほど社会的な固い記事を書けるような雑誌とは思われませんが、都心低空飛行問題は、さすがに身近な問題と受け止めたのか、1月30日号では、見開き2ページを使って「ホントに大丈夫!？」と疑問を呈しています。

取材を受けた元JALパイロットは、車輪を出す時の氷塊の落下という危険だけではなく、「着陸に向けて翼の可動部分を下ろすのですが、そのときに振動が発生します。埼玉県上空から板橋区、練馬区に氷塊が落下する可能性もあります」と述べています。

私たちがこの新ルートの撤回を求めるのは、常盤台の真上を通るという直接の被害を受けるから、というだけが動機ではありません。

### ○ 新航空路についての陳情の審議

景観を守る会を出している都心低空飛行問題に関する陳情の審議が1月23日区民環境委員会、25日都市計画委員会でそれぞれありました。

どちらも余り進展がなく、教室型の説明会の開催も、実現のために本当に努力しているのか疑問を覚えました。江戸川区では区が主催して4、5回の説明会をするそうです。程度の差こそあれ、これは全都民の問題として、都議会でも討議してほしいものです。

「まちづくりニュース」では日にちの都合でお伝えできませんでしたが、1月14日～17日区役所1階で国交省の展示説明があり、騒音も聞くことができるようになっていました。

訪れた区民は497名。人口は560000人です。

### ○ 宮沢邸がテレビドラマ登場

常盤台で唯一残っている、当時の分譲住宅である宮沢邸は、篤志家によって保存され、あるスタジオが現在借りていますが、「海月姫」という月曜9時から8チャンネルのテレビドラマの中で、「水月荘」という名前で登場しています。ただし、室内は別の場所で撮影しているようです。ドラマの中では、数人の若い女性のシェアハウスで、ややレトロな住宅として扱われています。撮影に当たっては近所にも挨拶があったそうで、何人もの人が放送のことを知っていました。

### ○ ハイマスト灯の撤去

駅前の高い黄色の照明灯をハイマスト灯と言うそうですが、老朽化を理由に撤去作業が行われています。

駅前高層マンション建設反対運動のとき、11階という高さが想像もつかなかったのが、先ずこの照明灯の高さを調べたことがありました。資料を探せば正確な高さなどもわかるのですが、確か16、7mぐらいだったと思います。

金門商会という前野町にあった会社が寄付したものでした。

### ○ 国交省の説明会

都心低空飛行問題について、国交省の開催するオープン型説明会は、(何度もお知らせしていますが)板橋区住民には以下が予定されています。

2018年2月17日(土) 11:00～16:00  
板橋区向原、向原ホール

## この人にインタビュー(3)

### — 新しい住民 Nさん —

—ここ常盤台にはこの二、三年、新しい住民となった方が増えました。その一人Nさんに感想をお聞きしました。

・東上線沿線の常盤台は昔から憧れの街です。偶然駅に近いところが手に入って、大変喜んでいきます。

—買い物はどうですか

・スーパーは充分あるし、南常盤台の商店街にも行くので、問題ありません。

—病院などはどうですか

・近くに医院が沢山あって、とてもうれし  
いです。

—夜道がこわいなんてことは？

・以前住んでいたところは暗かったのですが、そのせいか泥棒に入られました。こちらは殆どの家が外灯をつけているので、明るい気がします。

—ちよつと困ることはありますか？

・若い人がいませんね。幼稚園に行く前の幼い子供だと、マンションなどでは直ぐ遊び友達ができるのですが、常盤台では見つかりません。また、マンションでは誰でも挨拶を交わしていました。表に出て通る人を見ても、この人が近所の人なのかまだ解らないので、早くご近所の方の顔を把握していききたいと思っております。

—常盤台の良さは、閑静さと「程よい距離の近所づきあい」なのかもしれません。

## 子供のけんか

(昔、見つけた可愛い詩です。トランプと金正恩もこんな風に仲直りできるでしょうか)

ふざけあいから始まる。

そしてだんだんひどくなって、  
殴り合いが始まる。

みんな、おもしろがって集まってくる。

みんなが見に来ると、どうしても勝ちたくなる。  
相手もその気持ちだ。

あざや、けがで、とてもあちこちが痛くなる。  
でもがんばる。

ずっとやっている、疲れる。  
でもがんばる。

そのうち、誰かがけんかをとめる。

みんなは、終わったと思う。  
だけど、心や目で、まだけんかをしている。

なので、なかなかおりに時間がかかる。  
はずかしいのか、なかなかあやまれない。

でも、勇気のある方が、あやまる。  
そして、けんかは終わる。

神奈川県綾瀬市 上甲 慶(小5)

## ウグイスかムシクイか

我が家のベランダに、冬はミカンを半分切つて置くと、メジロが喜んでついばみに来ますが、今年時は時折、ウグイスらしき小鳥がやってくるのです。鳴かないので断定できませんが、センダイムシクイやエゾムシクイの間違いかと、ネット画像を比べるのですが、やはりウグイスみたいですね。皆さんは見かけませんか？

## 常盤台公園のはなづくり

またまた北側の植え込みが、子供達の踏み込みで荒れてきました。子供も一度注意されれば言うことを聞いてくれるようですが、入れ替わり立ち替わりなので、知らないうちにかけずり回っているのです。ずっと見張っているわけにもいきません。

区の緑と公園課に善処を依頼しました。ほとんど絶滅状態のフッキソウの補充と、子供に向けての立ち入り禁止の看板の設置を頼みました。

図書館前の花壇でも被害があります。今年チューリップが浅植えだったようで、もう芽が伸び出しつつあります。その上を子供達が走って行った足跡が深く残っています。無残に芽を傷つけられたチューリップは、花も傷ついてしまう場合があるのです。

また、今年は何故か和水仙の花が見られません。先日、わずかに残って咲いている水仙の前でじつとして中年の女性を見ました。様子が変なので注意して見ていると、こちらの視線を感じたのか、何事かつぶやいて離れていきました。その人を疑うわけではありませんが、どうして今年には水仙の花がこんなに少ないのか、不思議でならないのです。

二十二日の大雪で公園も雪景色、図書館の職員達が公園脇の道を雪かきしていました。おかげで通行人は足を取られずに駅まで行くことができたと思います。